

研究評価委員会
「ノーマリーオブコンピューティング基盤技術開発」(事後評価) 分科会
議事要旨

日 時：平成28年7月20日(水) 9:30～17:30

場 所：WTC コンファレンスセンター Room A

〒105-6103 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 3階

出席者(敬称略、順不同)

<分科会委員>

| | | | |
|--------|-------|-------------------------------------|------------|
| 分科会長 | 松山 公秀 | 九州大学 大学院 システム情報科学研究所 情報エレクトロニクス部門 | 教授 |
| 分科会長代理 | 河原 尊之 | 東京理科大学 工学部 電気工学科 | 教授 |
| 委員 | 井上 弘士 | 九州大学 大学院 システム情報科学研究所 I&E ビジヨナリー特別部門 | 教授 |
| 委員 | 津田 健二 | 国際技術ジャーナリスト(電子・半導体産業) NEWS&CHIPS | 編集長 |
| 委員 | 中島 康彦 | 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 | 学長補佐・教授 |
| 委員 | 三木 俊雄 | ドコモ・テクノロジー株式会社 | 取締役・経営企画部長 |

<推進部署>

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 都築 直史 | NEDO IoT 推進部 | 部長 |
| 梅田 到 | NEDO IoT 推進部 | 統括主幹 |
| 波佐 昭則 | NEDO IoT 推進部 | 主任研究員 |
| 厨 義典 | NEDO IoT 推進部 | 主査 |
| 大杉 伸也 | NEDO IoT 推進部 | 主査 (PM) |

<実施者※メインテーブル着席者のみ>

| | | |
|----------|--------------------------------------|---|
| 中村 宏(PL) | 東京大学 大学院 情報理工学系研究科 | 教授 |
| 中田 尚 | 東京大学 大学院 情報理工学系研究科 | 助教 |
| 藤田 忍 | 株式会社東芝 研究開発センター、ストレージ&デバイスソリューション社兼務 | 研究主幹 |
| 西山 彰 | 株式会社東芝 研究開発センター | 主席技監 |
| 吉川 進 | 株式会社東芝 ストレージ&デバイスソリューション社 | メモリー事業部 技師長 |
| 村岡 浩一 | 株式会社東芝 スピンデバイスラボラトリ | 室長 |
| 林越 正紀 | ルネサスエレクトロニクス株式会社 | 第一ソリューション事業本部 コア技術事業統括部 主管技師 |
| 野田 英行 | ルネサスエレクトロニクス株式会社 | 第一ソリューション事業本部 コア技術事業統括部 課長 |
| 植木 浩 | ルネサスエレクトロニクス株式会社 | 第二ソリューション事業本部 事業計画統括部 技師 |
| 黒田 昭宏 | ルネサスエレクトロニクス株式会社 | 第二ソリューション事業本部 インダストリー・ソリューション事業部 シニアエキスパート |
| 藤森 敬和 | ローム株式会社 | センサ事業推進 薄膜ピエゾ製造部 統括課長 |
| 高橋 唯夫 | ローム株式会社 | 基礎研究開発部 研究管理課 課長 |

<評価事務局等>

佐藤 義竜 NEDO 技術戦略研究センター 研究員

徳岡 麻比古 NEDO 評価部 部長
保坂 尚子 NEDO 評価部 統括主幹
坂部 至 NEDO 評価部 主査

議事次第

(公開セッション)

1. 開会、資料の確認
2. 分科会の設置について
3. 分科会の公開について
4. 評価の実施方法について
5. プロジェクトの概要説明
 - (1) 事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメントについて
 - (2) 研究開発成果、実用化・事業化に向けた取り組み及び見通しについて
 - (3) 質疑応答

(非公開セッション)

6. プロジェクトの詳細説明
 - 6.1 研究開発項目②「将来の社会生活を支える新しい情報システムにおいて飛躍的なノーマリーオフ化を実現する新しいコンピューティング技術の検討」
 - 6.2 研究開発項目①「次世代不揮発性素子を活用した電力制御技術の開発」
7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ・講評
9. 今後の予定
10. 閉会

議事要旨

(公開セッション)

1. 開会、資料の確認
 - ・配布資料確認（事務局）
2. 分科会の設置について
 - ・研究評価委員会分科会の設置について、資料1に基づき事務局より説明。
 - ・出席者の紹介（評価事務局、推進部署）
3. 分科会の公開について
 - 評価事務局より資料2及び3に基づき説明し、議題6.「プロジェクトの詳細説明」を非公開とした。
4. 評価の実施方法について
 - 評価の手順を評価事務局より資料4-1～4-5に基づき説明した。
5. プロジェクトの概要説明

(1) 事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメント

推進部署より資料5に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。

(2) 研究開発成果、成果の実用化・事業化に向けた取り組み及び見通し

実施者より資料6-1から資料6-4に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。

(非公開セッション)

6. プロジェクトの詳細説明

6.1 研究開発項目②「将来の社会生活を支える新しい情報システムにおいて飛躍的なノーマリーオフ化を実現する新しいコンピューティング技術の検討」

6.2 研究開発項目①「次世代不揮発性素子を活用した電力制御技術の開発」

上記の説明に対し質疑応答が行われた。

7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ (講評)

9. 今後の予定

10. 閉会

配布資料

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 資料 1 | 研究評価委員会分科会の設置について |
| 資料 2 | 研究評価委員会分科会の公開について |
| 資料 3 | 研究評価委員会分科会における秘密情報の守秘と非公開資料の取り扱いについて |
| 資料 4-1 | NEDOにおける研究評価について |
| 資料 4-2 | 評価項目・評価基準 |
| 資料 4-3 | 評点法の実施について |
| 資料 4-4 | 評価コメント及び評点票 |
| 資料 4-5 | 評価報告書の構成について |
| 資料 5 | プロジェクトの概要説明資料（公開） |
| 資料 6 | プロジェクトの詳細説明資料（非公開） |
| 資料 7 | 事業原簿（公開） |
| 資料 8 | 特許出願リスト（非公開） |
| 資料 9 | 今後の予定 |
| 参考資料 1 | NEDO技術委員・技術委員会等規程 |
| 参考資料 2 | 技術評価実施規程 |

以上